



たまな

市議会だより

2015

8/1

NO.39

■写真は昨年(2014)の玉名市納涼花火大会
今年は8月7日(金曜日)午後8時
から開催します。
多くの参観をお待ちしています。

- ◎定例会・委員会報告…………… P2～P5
- ◎特別委員会・臨時会報告…………… P6
- ◎ここが聞きたい!一般質問 16名登壇 …… P7～P14
- ◎委員会ネット放送開始 …………… P15
- ◎市民の声「合併10年を迎えて」…………… P16

平成27年第3回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

Table with 2 columns: 議番号, 議案名. Lists various budget and ordinance proposals.

■賛否の分かれた議案

Table with columns for 議案, 賛成, 反対, 議長, 議決結果. Lists proposals with voting results.

※市民ク...市民クラブ/新生ク...新生クラブ/自友ク...自友クラブ/無会派...無会派

請願・陳情 審議結果

Table with columns: 件名, 所管委員会, 委員会結果, 本会議最終結果. Lists petitions and their outcomes.

※次の意見書案を可決し、関係機関に送付しました。 ○認知症への取り組みの充実強化を求める意見書 ○労働法制の規制強化と安定雇用の確立を求める意見書

人事

各委員の任命・選任について同意しました。(敬称略) ★人権擁護委員候補者 古閑 順而 松本 祐一 ★玉名市名誉市民 植田 いづ子 松本 虎之助

運動施設等利用料の改正を求める議案4件は×

新玉名駅駐車場混雑問題の早期解決を求める決議×

6月定例会

平成27年第3回定例会が、6月11日から7月3日まで開催され、平成27年度一般会計補正予算等23議案、請願2件、陳情2件(他継続審査中陳情2件)、意見書案2件、議員提出決議案1件が審議された。

平成27年度玉名市一般会計補正予算の審議では、議員から修正動議が提出された。修正案は、静光園老人ホーム敷地の測量・分筆業務委託料629万7千円を削除するもの。今後設置される運営法人選定委員会の中で、土地の件についても検討されるため、時期尚早であると修正理由が述べられ、採決の結果、修正案が可決された。

また、運動施設等使用料を統一するための条例改正議案4件は否決。中学校部活動での体育館等の使用料の免除を求める請願2件は採択された。意見書案の、認知症への取り組み強化を求めるものと労働法制の規制強化と安定雇用を求めるものは、いずれも可決された。

陳情2件のうち、安全保障法制11法案の廃案を求めるものは、国会の動向を見守るとし、継続審査となった。このほか継続案件であった平成26年陳第8号サッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情については、引き続き継続審査となり、陳第1号玉名市政治倫理条例に関する陳情は採択された。

新玉名駅駐車場混雑問題の即時解決を求める決議案は、混雑の早期解消は望むが、有料ありきで決議することに對して反対意見があり、否決された。

主な討論

新玉名駅駐車場に関する決議案 賛成・反対

原案賛成

近松恵美子議員

新幹線新玉名駅駐車場の目的外使用を排除するためには有料化を検討するしかない。市民の負担を軽減する方法は、その中で検討していけば良いことである。

原案反対

田中英雄議員

新玉名駅の駐車場の混雑解消に反対する議員はいない。ただ、この決議案の内容は、今の駐車場を有料化するとの内容だ。駐車場の増設も視野に議論すべき。この決議案の内容では賛成できない。

静光園関連予算 反対

原案反対

西川裕文議員

静光園老人ホーム敷地の測量・分筆業務委託料については、今後運営法人選定委員会が設置され、その中で土地建物の譲渡方法も検討されると思う。再度分筆が必要となることも考えられ、委託料を削除する修正案を提出する。

体育施設等使用料改正を求める4条例 賛成・反対

原案賛成

田中英雄議員

施設利用に要するコストをもとに施設を利用する人とししない人の公平性が図られていて、十分に納得できる。また、高齢者スポーツや中学校部活動に対する減免措置もとられていて、住民の理解を得られるものと思う。来年4月までに周知期間も必要である。可決が妥当と思う。

原案反対

西川裕文議員

体育施設利用料の統一の考えは理解できるが、条例内容の周知は、4地域協議会に伝えられてからまだ1カ月余り。また現在利用されている市民の方々への通知も不十分である。条例は来年4月1日施行であり、今回の上程は、時期尚早であり反対する。

老人ホームの測量分筆予算計上は時期尚早 文教厚生

平成27年6月29日午前10時から開催

■予算3件・条例8件・意見書案1件
 ・請願2件・陳情1件（継続審査）

■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・27年度介護保険事業特別会計補正予算
 ・社会体育施設条例の制定
 ・認知症への取り組み充実強化を求める意見書
 ・天水体育館の天水中学校部活動使用における使用料の免除を求める請願
 ・岱明B&G海洋センターの岱明中学校部活動使用における使用料の免除を求める請願

■主な質問と回答
 Q、静光園老人ホーム運営法人選定委員会の主な業務内容は、公募する運営法人の募集要件、財産の譲渡方法等の協議、プロポーサル方式での選定作業等を行なうの測量・分筆業務は、今執行すべきなのか。
 A、民間法人にきちんと土地を示し管理責任を明確にすること、昨年よりも費用単価が上がっており、今のうちに測量・分筆をしておきたい。



▲利用料金改正が検討された運動施設

Q、災害時の各避難所に飲料水・食料の備蓄等の方向性は。
 A、常備備蓄と流通備蓄（いろんな企業と協定を結び、必要な時に物資を調達可能）の双方を考え、より良い方法を精査していく。

Q、財産（サーバ・無停電電源装置等）の取得の目的は、随意契約の理由は。
 A、市の基幹業務システムを更新するため、主な機器は、サーバ機9台、無停電電源装置8台、ネットワーク機器4台、大型プリンター1台。業務システムは、業務用ソフトウェアと機器類とが密接に関係しているため、システムの開発・導入を行った現行のシステム業者との随意契約とした。

Q、体育施設使用料の減免措置について、今後柔軟に対応できるのか。
 A、条例改定後、規則等運用面で検討していく。

Q、一定所得以上の方に対して調査書類を渡し、提出していたようにしている自己申告制だが、提出がないと、限度額の減額がされなくなる。個人情報等の取り扱いには注意する等の取り扱いは注意する。
 A、条例改定後、規則等運用面で検討していく。

Q、市が、預貯金等調査をするにあたっての留意点は。
 A、一定所得以上の方に対して調査書類を渡し、提出していたようにしている自己申告制だが、提出がないと、限度額の減額がされなくなる。個人情報等の取り扱いには注意する等の取り扱いは注意する。

女性管理職登用10%を目指して 総務

平成27年6月25日午前10時から開催

■予算1件・その他2件・陳情2件
 ■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・新市建設計画の変更について
 ・財産の取得について
 ・労働法制の規制強化と安定雇用の確立を求める意見書の提出に関する陳情
 ・安全保障法制11法案の国会での廃案を求める意見書の提出に関する陳情

■主な質問と回答
 Q、4月1日の人事異動で、人件費の予算は、増か減か。
 A、全会計で、2千966万9千円の減。

Q、現在の、女性管理職の人数・比率は。女性管理職登用の数値的目標は。目標数値が達成できるように取り組んでもらいたい。
 A、管理職の女性職員は、3人で7.3%。平成29年度で10%の目標。目標数値をよりあげるよう課題はあるが、心がける。

Q、災害時の各避難所に飲料水・食料の備蓄等の方向性は。
 A、常備備蓄と流通備蓄（いろんな企業と協定を結び、必要な時に物資を調達可能）の双方を考え、より良い方法を精査していく。



▲職場で活躍する女性職員たち

Q、財産（サーバ・無停電電源装置等）の取得の目的は、随意契約の理由は。
 A、市の基幹業務システムを更新するため、主な機器は、サーバ機9台、無停電電源装置8台、ネットワーク機器4台、大型プリンター1台。業務システムは、業務用ソフトウェアと機器類とが密接に関係しているため、システムの開発・導入を行った現行のシステム業者との随意契約とした。

■陳情
 ・安全保障法制11法案の国会での廃案を求める意見書の提出に関する陳情は、国会の動向をみながら審議・判断した方がよいとのことから、継続審査とした。

政治倫理条例に関する陳情・採択

議会運営

平成27年6月3日午前10時から開催

■予算7件
 ■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・27年度九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算
 ・27年度水道事業会計補正予算

■主な質問と回答
 Q、経営転換協力補助金について、貸しつけの場合も対象になるのか。
 A、貸しつけは10年以上の場合が対象となる。

Q、農業委員会の人件費減額の理由は。
 A、平成26年度まで各支所に1名ずつ再任用職員を配置していたが、27年度からは3支所を曜日ごとに2名でまわる体制になり、再任用職員が1名減となったことが主な理由である。

Q、企業誘致に当たって、玉名市には工業団地がないが、誘致する企業の反応はどうか。
 A、工業団地があったほうが企業誘致はしやすいと感じるが、現在市内の空き地など企業誘致が可能な用地をさがして、少しでも対応できるように努力している。

■委員の意見
 ◎この玉名市政治倫理条例の第4条に規定してある2親等規制については、各議員に「市が行なう工事等の請負契約等を辞退するよう努めなければならない」という努力義務が課せられているものである。そして、この陳情の趣旨は、議会としてその努力義務を果たせと言われているものである。

◎玉名市政治倫理条例の2親等規制については、議員がみずからを律するべくつくった条例であるので、その趣旨を尊重して、議員が政治倫理に反する事実があるとの疑惑を持たれたときは、議会として議員に疑惑解明に努めるように求めていくべきである。

審査を終了し、採決の結果、賛成多数で採択した。

農地集積のための経営転換協力補助金1,120万円追加 建設経済

平成27年6月26日午前10時から開催

■予算7件
 ■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・27年度九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算
 ・27年度水道事業会計補正予算

■主な質問と回答
 Q、経営転換協力補助金について、貸しつけの場合も対象になるのか。
 A、貸しつけは10年以上の場合が対象となる。

Q、農業委員会の人件費減額の理由は。
 A、平成26年度まで各支所に1名ずつ再任用職員を配置していたが、27年度からは3支所を曜日ごとに2名でまわる体制になり、再任用職員が1名減となったことが主な理由である。

Q、企業誘致に当たって、玉名市には工業団地がないが、誘致する企業の反応はどうか。
 A、工業団地があったほうが企業誘致はしやすいと感じるが、現在市内の空き地など企業誘致が可能な用地をさがして、少しでも対応できるように努力している。



▲玉名漁港(滑石漁港)を視察

Q、滑石橋の通行止めはいつまでかかるのか。
 A、かけ替えることになると3年くらいかかると思われる。歩行者や自転車を通れる仮設の橋については検討する。

※このほかにも、工事等の発注に当たって、金額の大きいものなどは分割して、多くの地元業者が受注できるようにしてほしいとの意見。新玉名駅前場に関する課題については、民間活力による新玉名駅周辺の土地利用を含め、いろんな方面からの検討をすべきとの意見があった。

議員 天水中学校と岱明中学校のPTAより表題の請願書が出された。突然の有料化は保護者の負担が増加し、市の子育て支援の方針にも反する。柔軟な対応で条例の改正を熟考されたい。

体育館利用、部活動では無料に!!

企画経営部長 用地買収が必要ないことによる事業費とスケジュールへのメリットや、周辺駐車場の共同利用が可能であるといった効率性などが、市民広場に決定した理由。福祉センター利用者の駐車場は可能な限り確保する。



▲部活でも利用されている天水体育館

議員 被表彰者の範囲については、選考基準要項の策定も含めて、被表彰者選考委員会で内容を検討していく。選考委員会で被表彰者を選考し、最終的に市長が選考委員会の推薦に基づき選定するという流れとなる。

被表彰者の範囲については、選考基準要項の策定も含めて、被表彰者選考委員会で内容を検討していく。選考委員会で被表彰者を選考し、最終的に市長が選考委員会の推薦に基づき選定する

専大玉名高校等の出演による音楽イベントを予定している。玉名市の魅力を生かして発信し、市民一人一人が未来に向かってさらなる一体感を享受できる契機となるような式典にしたい。

被表彰者の範囲については、選考基準要項の策定も含めて、被表彰者選考委員会で内容を検討していく。選考委員会で被表彰者を選考し、最終的に市長が選考委員会の推薦に基づき選定する



▲熊本県2020東京オリンピック育成指定選手指定証交付式

考えよう！

市民会館の建設場所

議員 建設地として予定されている市民広場は各イベント等で利用され、市民の集う場となっている。また憩いの場としての空間で大切な広場である。福祉センターを利用する高齢者の駐車場としても重用されている。建設を急ぐ余り計画性に乏しく短絡的である。再考を求めたい。



福嶋 譲治 (無党派)

おかしいぞろ乗り合いタクシー補助

議員 「補助金が多すぎたら」「会社の運営費に使えばいい」「こんなやりとりの考え方でいちごタクシー・しおかせタクシーの補助はおかしい。みかんタクシーと同じ方法の補助はできないのか。

教育部長

小中学校部活動の社会体育施設の体育館における使用料の減免措置を、平日の部活動の学校体育館利用が特に混雑している実態を考慮し、平日の夕方3時間程度の免除を検討する。

玉名市制施行10周年記念式典について

議員 式典、イベント等内容について具体的にどのようなものを考えておられるのか、また被表彰者の範囲、選考方法等についてもお尋ねしたい。



嶋村 徹 (市民クラブ)

東京オリンピック・パラリンピック

東京オリンピック・パラリンピック キャンプ地誘致について

議員 2020年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地として玉名市に誘致を進め、全国に発信することができれば、どれほど子供たちに大きな夢をもたらすか、市として取り組みを求めたい。

議員 式典、イベント等内容について具体的にどのようなものを考えておられるのか、また被表彰者の範囲、選考方法等についてもお尋ねしたい。

議員 2020年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地として玉名市に誘致を進め、全国に発信することができれば、どれほど子供たちに大きな夢をもたらすか、市として取り組みを求めたい。

市民会館建設地の十分な検討を!

公共施設等建設特別

平成27年6月4日午後1時30分から開催



▲建て替え予定の現市民会館

- Q、天水支所周辺公共施設利用について、秋口までに、天水自治区と何回折衝をするのか。
- A、おおむね月1回程度を考えている。
- Q、旧庁舎解体も含めた跡地利用計画の結果は、いつわかるのか。
- A、28年度までには解体をしたい。基本構想の策定期間は、本年度末だが、10月ごろには中間報告をしたい。
- Q、市民会館建設予定地に、野外音楽堂は必要か。建設予定地を市役所側に移して駐車スペースをつくり、福祉センター利用者に配慮すべきでは。
- A、委員からの意見を踏まえ、建設場所の再検討が必要と考える。

5月臨時会

平成27年第2回臨時会が5月22日開催された。議案は、総務委員会と文教厚生委員会にそれぞれ付託、審議され、審査の結果すべて承認、可決した。

平成27年第2回 臨時会議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第46号	専決処分事項の承認について 専決第5号 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第9号)	議第53号	工事請負契約の締結について
議第47号	専決処分事項の承認について 専決第6号 玉名市税条例等の一部を改正する条例の制定について	議第54号	財産の取得について
議第48号	専決処分事項の承認について 専決第7号 玉名市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	議第55号	陸合財産区管理委員の選任について
議第50号	平成27年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	議第56号	陸合財産区管理委員の選任について
議第51号	玉名市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	議第57号	陸合財産区管理委員の選任について
議第52号	工事請負契約の締結について	議第58号	陸合財産区管理委員の選任について
		議第59号	陸合財産区管理委員の選任について
		議第60号	陸合財産区管理委員の選任について

■賛否の分かれた議案

議案	北本将幸	多田限啓	松本憲二	徳村登志郎	城戸淳	西川裕文	嶋村徹	内田靖信	江田計司	田中英雄	横手良弘	近松恵美子	福嶋譲治	永野忠弘	宮田知美	前田正治	森川和博	高村四郎	中尾嘉男	田畑ひさよし	小屋野幸隆	竹下幸治	吉田きとく	作本幸男	議決結果	
議第49号 先決処分事項の承認について 専決第8号玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案承認 (賛21、反1)

※市民ク…市民クラブ/新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/無党派…無党派

人事

各委員の任命・選任について同意しました。(敬称略)
 ★陸合財産区管理委員 植田 修 木村 博 荒木 正夫 枝尾 順治 坂田 康夫 田上 敏夫



吉田 きとく
(市民クラブ)

五輪選手強化キャンプ地の誘致で活性化

議員 オリンピック・パラリンピックアスリートキャンプ地の誘致について2002年の日韓サッカーワールドカップ大会のカメルーン代表のキャンプ地誘致で成功した元中津江村長の坂本氏を訪ねて感銘した。東京五輪は首都圏だけではなく、国中が活性化のチャンスに、各国の五輪選手は日本の気候・風土等になれるため事前合宿する。玉名は歴史上また現在もレスリングが名声高い、昭和35年・平成11年国体レスリング会場に、天皇皇后両陛下が玉名に行幸された。レスリングの父八田一朗監督(東京五輪)、花原、市口金メダリストが玉名でレスリング教室。故三ツ本多門氏は熊本県レスリング協会の祖、熊本のレスリングは玉名が発祥の地。玉名市出身荒木大貴選手は世界選手権へ。熊本県強化選手、玉名市より5人中3名(うち女子1名)はレスリング選手。以上のとおり何故レス

リングかを。市長のご心境とご決心をお聞きしたい。

市長 キャンプ地の誘致については、本市を全世界に向けて発信する、またとない機会である。誘致を行なうことで、スポーツが広く行きわたり、市民の健康維持につながり、医療費抑制にもなる。キャンプ地誘致に向けた運動等を意欲的に行なっていきたい。

議員 生涯学習課スポーツ振興係の課への昇格について。

企画経営部長 キャンプ地誘致活動やスポーツを通じた観光事業等の事業規模や内容、またこれらの進み具合等の点で総合的に勘案し、最も効果的で機能的な推進体制を検討したい。

※その他①教育英検取得について②オリンピック強化選手支援について③ドローン規制について等質問。



▲中津江村WCサッカー誘致施設

一般質問



前田 正治
(共産党)

静光園老人ホーム 民営化に関して

議員 静光園老人ホーム敷地内にある「納骨堂」の今後についてどのような検討がされているか。

健康福祉部長 現在入所中に亡くなられた方や身寄りのない方については、特例措置として、老人ホームの敷地内の施設において遺骨を預かっている。民営化を進める上では、検討しなくてはならないものだと考えており、以下の3つの方法を検討している。①新たに市で墓地を建設する。②現在の施設を納骨堂として整備する。③近隣のお寺に供養と管理をお願いする。

総合的に検証した結果、①及び②については費やす時間、費用等を考慮すれば高いハードルをクリアする必要がある。③の方法については、毎年3月と9月に実施している「園の彼岸供養」で活用しているお寺にお骨を移し、永代供養という形で供養と管理をお願いする方法で考えている。



▲静光園老人ホームの様子

議員 民営化で建物を無償譲渡した場合、起債残高の1億4千780万円の支払いは市が継続することになる。これは「市民目線」の感覚からは到底理解できないこと。民営化の受け手に負担を求めるべきではないか。

健康福祉部長 建物を有償譲渡した場合、補助金の返還が生じる。県内の同様の事例も多くが無償譲渡であり、無償譲渡の方向で進めたい。土地は、有償・無償を含め、譲渡先の社会福祉法人に負担のかわらない方法を、(仮称)玉名市静光園老人ホーム運営法人選定委員会に諮りながら今後検討していきたい。

※その他、シエフコ熊本工場や子ども医療費助成について質問した。



永野 忠弘
(自友クラブ)

とどこかめ市民の声(新玉名駅 駐車場混雑解消)について

議員 3月議会に続き要望するものであるが、その後も各方面の市民の方々からの混雑解消の声は大きくなるばかりである。開業より4年もたち、解消できないことへの市民の声(民意)を、市民目線を基本理念の市長や、行政の幹部はどう受けとめているのか。検討の進展は。

建設部長 連休や休日前など利用者が多く、臨時的に多目的広場や交流広場を開放し、混雑解消に努めている。

現在、通勤や通学の利用が増加傾向にあり、一般のお客様へ支障を来たすおそれがある。

今後は、皆様が安心して利用できる駅を目指し、駐車場の増設等も視野に入れ、混雑解消策に、熟慮していきたい。

「音楽の都玉名」づくりの 取り組みについて

議員 玉名市では玉名市民合唱団、市内の小中学校、高校、大学においても音楽活動が盛んで、とりわけ2つの高校の吹奏楽はトップレベルである。この盛んな音楽文化を市の活性化策に取り入れ、「玉名イコール音楽」と言われるまちづくりを推進することで「音楽の都 玉名」があると思える。その取り組み、今後について伺う。

教育部長 「音楽の都 玉名」を推進するために、アウトリーチ事業や市民音楽祭、ロビーコンサートなどを実施している。特に2つの高校の吹奏楽については、スクールバンドコンサートや他の各種催事での演奏が計画されている。今後も市民に感動を与える素晴らしい演奏の場の創出を図りたい。



▲第8回玉名市民音楽祭



北本 将幸
(市民クラブ)

早急な空き家対策の 実施を!!

議員 先月5月27日に「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されたが、玉名市における実施体制整備は。

総務部長 空き家対策は、防災、防火を初め、景観形成、まちづくり、市道への影響等多岐にわたることから、関係部署と情報を共有し、体制整備を推進する。

議員 玉名市空き家バンク制度による空き家利用の現状は。

企画経営部長 平成22年の制度開設以来、登録物件10件、契約に至った物件3件、登録を取り消した物件3件、利用希望登録者が約40人となっている。

議員 空き家対策条例の制定は。

総務部長 関係各課との協議を進め、国・県の動向も見きわめながら、早い時期に玉名市に適した条例整備を図る。

生活困窮者自立支援制度 については、幅広い支援の実施を!!

議員 くらしサポート課新設における新たな支援体制は。

健康福祉部長 生活支援係、保護係、消費生活センターからなる課を設置し、相互の連携によりワンストップで切れ目のない支援体制を目指している。

議員 相談員には、専門性を持った人員を配置出来るのか。

健康福祉部長 専門性を持った相談員として、資格、経験等を有する方を面接して雇用している。また、研修についても充実させていきたい。

議員 「生活困窮者自立支援法」施行に伴う、今後の玉名市の取り組みは。

健康福祉部長 地域の関係機関や関係団体との連携が重要である。生活困窮者の自立と尊厳の確保、支援を通じた地域づくりを目指して努力する。



▲新設されたくらしサポート課



近松 恵美子
(無会派)

実態にそぐわない!! 介護保険計画の見直しを

議員 国民年金の範囲内で介護を受けながら自宅で暮らせる、「小規模多機能居宅事業所」の整備が遅れている。独居世帯、老々介護の増加に対する認識が足りない。第6期計画に明記してある1カ所増だけではニーズに対応できない。早急に計画を見直すべき。

健康福祉部長 第6期計画では、平成29年度に小規模多機能型居宅介護新たに整備する計画で、日常生活圏域の3圏域すべてに小規模多機能居宅介護のサービスが提供できることになる。今後の整備については、第7期、第8期計画において充実にむけて検討を行なう。

「仲間がいるから安心・楽しい」 そんな街づくりを!

議員 日本型CCRC構想をどのように受けとめたか。

市長 今後、玉名市総合戦略審議会な

どで検討していくが、高齢者の人口推移や移住者に対する社会活動のプログラム構築などが重要となる。

議員 CCRC構想について、地方が困惑しようがこの流れはとまらないだろう。むしろ選ばれる自治体として準備すべき。市長は都会の有料老人ホームの入居費用をご存じなのか。

市長 都会の入居費用はわからないが、やはり田舎と都会では違いはあるのではないかと思う。

議員 定住促進の視点で大牟田市・荒尾市と比べて玉名市がすぐれているものは何と考えているか。元気で生き生きと暮らせるまちを全庁的に考えるべき。

市長 豊かな自然に恵まれ、トマトや温泉等も絡めて定住促進を図る。

※その他、弁当の日の取り組みや給食における冷凍食品の使用について質問した。



▲見直しを求める第6期計画



高村 四郎
(自友クラブ)

玉名市「未来の展望」について

議員 玉名市の将来を決める大事業の市民会館、サッカー場そして中央病院等の建設は、50年後の玉名市を左右する。このような重要事項を協議する庁議はどこで、月に何回、何時間をかけて協議されるのか。また、活発な意見は出ないと聞くがどうなのか。議事録はあるか、傍聴は可能か。

議会事務局の人事に議長の権限は。

総務部長 庁議は、月1回開催の定例会と、必要時に開催の臨時会とがある。会議では意見が交わされている。議事録は必要に応じて記録している。傍聴は想定していない。

議長は、人事権を有するが、異動等は他行政委員会との調整が必要のため、協議を行なっている。

企業誘致の締結と条件について

議員 合併から10年、これまでの誘致企業と雇用者数、誘致企業への優遇措

置と玉名市民への利益は。誘致活動の一層の努力と若者の働く場所の確保を。

産業経済部長 合併後に立地協定を締結した企業は、「新設」及び「増設」を含め12社で、約160人の雇用が創出されている。誘致企業には、設置奨励金や雇用奨励金などの奨励措置を用意するとともに、優先して地元出身者を雇用するように要望している。

セットバックの法律と制度とは

議員 新築宅地に沿っている道路幅が4メートルに満たない場合、中心より2メートル後退する制度。後退後の措置は、セットバックした道路に雑草が生え、困っている市民の対応は。

建設部長 交通の安全性を確保する目的で、建築基準法に基づくもの。セットバック部分を寄附された場合は、本年度より測量及び分筆登記にかかわる費用は、市で負担することとしている。



▲セットバックした道路

医療費の現物給付を!

議員 本年より、中学生まで医療費助成が行なわれているが、母子家庭等限り、現物給付の対応をすべき。

健康福祉部長 現物給付は、関係機関との協議や電算システム等の改修が必要。ひとり親家庭等医療費助成制度や限度額適用認定証の案内を婦人相談員等が相談を受け、適切に対応している。

議員 玉陵小学校(仮称)の小学校のなくなる校区における地域内の話し合いは充分になされているか。

教育部長 先生方にレイアウト・平面配置についてご検討いただいた案を6月に入り各専門部会に説明を行ない、決定に向けて取り組んでいる。各校区のご意見も、各専門部会等を通じて伺っている。

一般質問

旧市役所跡地は 早急に解体を!!



田中 英雄
(市民クラブ)

議員 玉名市の市民税収入は近年減少している。一般財源を投入してでも玉名市役所旧庁舎を早急に解体し、民間活力を導入して、中心市街地の活性化と税収増を期すべきと思うが。

企画経営部長 一般財源での旧本庁舎の解体は、費用が1億円を超えるほど高額になると推察できるため、玉名市本庁舎跡地等活用検討委員会の答申にもあるように、解体は、可能な限り、財源的に効果が高く有利な方法で実施するべきであるとの強い思いがある。そのため、今年度に策定する基本構想を受け、平成28年度中での解体を計画し、合併特例債を活用して実施したいと考えている。跡地の活用案は、「新たなにぎわいを創出」し、「中心市街地の活性化」に資することを念頭に、今年度、関係各課の部課長10人で構成する玉名市本庁舎跡地等活用基本構想検討委員会ですべて的に検討していく。



▲旧玉名市役所庁舎の現在

議員 4月より「ふるさと納税」の制度が大きく変わった。玉名市でも独自のアイデアを出してほしい。例えば寄附に対する市からのお礼を指定する人にプレゼントができる方法や市の商品券をお礼として用意してはどうか。

総務部長 本市においては、1万円以上3万円未満の寄附に対し「玉名市6次産品」を、3万円以上の寄附に対し、イチゴやミカン、トマトなどの農産物をお礼として送っている。市の商品券については、今後、寄附金の活用事業として、福祉サービスに関する事業の新設を含め検討する。また、お礼の品については、ふるさとを応援したい思いに対するお礼として、これまでと同様に寄附者本人へ特産品等を送付する。

※その他、小中学校のユニバーサルデザイン等についても質問した。

玉名市安心メール 登録者を増やそう



西川 裕文
(新生クラブ)

議員 お年寄りから子どもまで携帯電話は今、必需品となっている。なかなか増やさない安心メールの登録者を増やす方策はないか。

総務部長 登録推進については、消防団及び区長会を初めとする関係機関への直接の登録依頼や広報紙掲載、市のホームページでの登録勧誘を図るなど啓発活動を行ない、普及に努めている。今後も災害情報の重要な伝達手段の一つとして、充実を図っていく。

議員 構成員がほぼ同じである、自主防災組織とふれあいネットワークを一体化した、より効率的な組織づくりはできないか。

総務部長 平常時の地域活動と災害時の自主的な防災活動と違いがあり、現在それぞれで組織化され一元化は難しい。今後は、お互いの特徴を生かし連携できる場所は連携し、安心して暮らせる地域づくりの推進を図る。



▲玉名市安心メールへの登録を!



宮田 知美
(市民クラブ)

マイナンバー制度の影響について

議員 ①マイナンバー制度とは②利用までの流れ③個人番号カードの役割④市民への周知方法。

市民生活部長 ①マイナンバー制度とは市町村に住民登録のあるすべての方に12桁のマイナンバーを付番し、公平・公正な社会の実現や行政手続の利便性の向上と効率化を図るものである。②今年10月から順次市民の方に「通知カード」でマイナンバーを住民票の住所に簡易書留で郵送する。ご本人による申請があれば、来年1月から「個人番号カード」が交付される。③個人番号カードは、本人確認のための身分証明書や市町村が条例で定める行政サービスにも利用でき、税の申告を初めとする各種電子申請にも利用できる。④マイナンバー制度について広報たまなや市のホームページ等に掲載し、市民の皆さんに向けてのPRに努める。

防犯カメラの設置について

議員 学校・庁舎・公園・駐車場や高瀬裏川花しょうぶまつり・大俵まつり会場などにおける防犯カメラの設置状況と今後の取り組みは。

企画経営部長 市内の公共施設には、平成25年度末現在で43カ所138台を設置している。具体的には、21小学校に各4台、保育所7園に21台、新玉名駅前広場、蛇ヶ谷公園に各4台、博物館に5台など。これは、熊本市に多い。また、市内2位の設置実績である。また、本年1月に開庁した市役所新庁舎にも11台を設置しており、現時点での公共施設への設置台数は149台になる。今後は、その必要性と個人情報保護の措置等も十分に検討し、可能な限り対応すべきものと考えている。



▲保育所に設置された防犯カメラ

産業経済部長

議員 本事業は平成19年度より始まり農村の過疎化・高齢化等の進行に伴う集落機能の低下により、その適切な保全管理が困難となっている状況に対し支援する事業である。現在50の組織の方々が事業活動を行っており、業務を委託できれば、本事業を活用したいと言う地域があることも伺っている。50の組織のうち17組織が、玉名市土地改良区へ事務を委託されているが、現状以上の業務委託については、通常業務もあり限界との見解。今後この事業の業務を担う専門的な人材を確保し、多くの地域が本事業を活用できるように体制づくりを検討していくとともに、未加入地域への加入促進に努めていく。



松本 憲二
(自友クラブ)

多面的機能支交付金事業の今後の取り組み

議員 多面的機能支交付金事業において、事務が煩雑なため、玉名市内で事業未加入地域がある。すべての地域が事業の対象になった場合、さらに9千800万円交付金を受けることができる。また、現在17組織が玉名市土地改良区に事務委託されているが、土地改良区も事務処理に限界を感じておられるようだ。

他の市町村では、多面的機能支交付金事業単独の専門的機関をつくり、事業推進が行なわれている。

玉名市としても、今後事業加入推進を行なう上で、市が率先して地域との話し合いをし、事業内容を理解していただき、地域の皆さんの協力を得ながら事業に取り組んでいただくようなスタンスをとるべきだと思う。そのためには、事務的にも事業的にも専門人材の確保が必要と思うが、市の考えは。



▲多面的機能事業で工事をした排水路

特別措置法で、空き家(廃屋)対策は進むのか

議員 市内の空き家の現況は。

総務部長 昨年嘱託員に依頼した状況調査では466件の空き家があり、危険性があるものが107件との結果。**議員** 空き家等対策に当たっては市役所内の複数部署の対応が必要と思われるが、新たな課を設け、一元的に対応してはどうか。

総務部長 現在は防災安全課で対応しているが、横断的に連携して対策に取り組む体制づくりが必要。今後は、関係各課と諸問題を整理し協議を進める。

議員 特別措置法により特定空き家等について、除去、修繕などに行行政代執行が可能になるが、その費用はだれが負担するのか。また、行政代執行について市長の考えを問う。

総務部長 行政代執行を実施した場合、費用は義務者から徴収する。管理者不明の場合も多く、回収手法も含めて対策計画等の策定の中で検討する。



中尾 嘉男
(無会派)

市長 特措法により行政代執行が可能となったが、事前の相談、指導等により解決することが望ましいと考える。

議員 天水町竹崎区民は上水道を使えるのか。

企業局長 玉名市水道ビジョンをもとに市民の要望により、計画的に整備している。安定した水道事業の経営を図るために施設を更新し、未整備地区の解消に努力したい。竹崎区は県道沿いの一部については供給可能となった。

議員 定住促進のため上水道の整備は欠かせない。今後の取り組みの考えは。

企業局長 次の水道ビジョンを進めていく中で再度アンケートをとったり、地区の状況を把握し、考えていきたい。



▲放置された危険な空き家



徳村 登志郎
(公明党)

18歳選挙権について

議員 学校現場における主権者教育の充実について、また「子ども議会」の毎年開催の是非を問う。

教育長 若者の政治への関心を高め、参画を促すために小中学校では、国民主権や国会の仕組みなど政治的教養について学習している。子ども議会については、事前学習会、質問及び提案書原稿作成等、生徒の負担等を考え、隔年ごとの実施を検討している。

議員 高校と大学内への期日前投票所の設置について問う。

総務部長 大学では玉名市に住民票を有する学生が少なく、高校生は18歳到達者が時期により限られる。また、設置には多額の工事費が必要となることから、現時点での設置は見合わせる。

旧庁舎跡地と玉名第1保育所の今後について

議員 玉名第1保育所の今後と、認定

こども園への移行及び民間経営の可能性を問う。

健康福祉部長 旧庁舎跡地も含めて建てかえを検討する。認定こども園への移行は、事業計画では予定していない。公立保育所としての役割を果たす運営を継続していきたい。

議員 旧庁舎跡地における玉名第1保育所と子育て支援施設の複合施設建設の可能性を問う。

企画経営部長 玉名市本庁舎跡地等活用検討委員会の答申でも「第1保育所と子育て支援施設の複合施設の建設」として、子育て支援センターや児童館等を併設し、子育て支援事業の総合的拠点を創出し、市民が子育てしやすいと感じられるよう進めていきたい。



▲複合施設へ検討中の玉名第1保育所



江田 計司
(無会派)

市の公共施設のあり方とは

議員 新庁舎建設事業費は確かに20億円削減はできた。ただ事務所としては合理的にできているが、市の庁舎とは半世紀にわたって市民に対して行政サービスを提供する拠点であり、あらゆる災害時にも施設機能を維持する災害拠点となる庁舎でなければならぬ。エレベーター一つを取り上げてもユニバーサルデザインは合致しているのか。

企画経営部長 新庁舎には、自家発電設備を設置し、停電時のバックアップや防災拠点施設として、災害時に必要とする電気の安定供給を可能にしている。エレベーターは車いすも対応可能な定員15人乗りを2基設置している。

これからの公共施設とは

議員 市民会館建設とサッカー場建設の事業費等についても、ただつければいいのではなく、中途半端ではなく「安物買いの銭つすこ」にならない

よう、あくまで利用される人たちの意見も十分配慮すべきではないか。

市長 市民会館については、検討委員会や利用者からのアンケート調査等の貴重なご意見を今後の設計に反映させ、多くの市民の方々に喜んで利用されるような施設の整備を図っていく。

災害対策はどうなっているか

議員 高道海岸長保地区の高潮対策と大野下地区の冠水対策の進捗状況はどうなっているか。

産業経済部長 長保地区の高潮対策については、昨年度に実施設計を行ない、今年度より工事に着手する。また、大野下地区の冠水対策については、関係機関と協議し、冠水被害解消に努める。



▲本年1月に開庁した新庁舎



横手 良弘
(市民クラブ)

市に対するサイバー攻撃は大丈夫か

議員 日本年金機構がサイバー攻撃を受け大量の個人情報等が流出した事件があったが、市の本庁、出先機関、各小中学校等のパソコンは大丈夫か。

企画経営部長 外部からの不正アクセス・改ざん・破壊などを防ぐファイアウォールの設置とインターネットの閲覧やメールの送受信により内部へ通過してくるデータを、専用監視装置により監視し、ウイルス等を検出し削除する仕組みを構築し、対策を行なっている。

災害に対する市の公共下水道は万全か

議員 近年日本各地で大規模な自然災



▲破壊されるハードディスクドライブ(記憶装置)

害や台風等が発生している中、市の排水管等布設設備は万全か、また汚水を利用した発電を聞くが、本市の考えは企業局長 耐用年数が到来した管渠はないが、古い幹線より順次テレビカメラによる調査を実施している。損傷等があれば、随時適切な処理を行なう。また本市浄化センターでは、月平均約1万2千400立方メートルのガスが発生し、その内約8千700立方メートルをボイラー燃料として使用し約3千700立方メートルを処分している。現在発電を行なっている施設と比較するとかなり少ない発生量だが、処理場の一部の電気を賄うなど、コスト削減に向けてさまざまな方策を検討する。 ※この他空き家対策についても質問した。

本議会・委員会の傍聴・視聴を!!



常任委員会のネット放映開始

今6月議会の委員会から、常任委員会(総務・建設経済・文教厚生)3委員会の会議状況をインターネット、ひまわりテレビで放映を始めました。今後も、ライブ放映のみではありませんが、定例会・臨時会の委員会放映も行なっていきます。

委員会は、本会議における審議、表決を行なうための審査及び調査機関としての役割を担うもので、委員の活発な意見や執行部の考え、方向性が聞けると思います。委員会の傍聴に来る機会がない方、ぜひ視聴をよろしくお願いたします。

電子表決システム導入

本会議における表決方法に、電子表決システムを導入しました。

今まで、賛否が分かれる場合の表決では、議員は起立により賛意を表明します。議決の結果を得るために、起立議員の数を数える必要がありました。このシステムを使用すると、議員は手元のスイッチを押すことにより賛意を表明することができ、その賛否は自動で集計され、議場のモニターに議決の結果が表示されます。



▲多数決の結果の表示(イメージ)

全国市議会議長会から表彰

全国市議会議長会総会において、20年表彰として田畑久吉議員、10年表彰として福嶋讓治議員、近松恵美子議員が表彰状を受賞。6月定例会閉会日(7月3日)に、議場で伝達を行ないました。



9月定例会予定

8月 21日 金曜	議会運営委員会
9月 1日 火曜	一般質問 通告締め切り
9月 8日 火曜	一般質問
9月 9日 水曜	一般質問
9月 10日 木曜	一般質問
9月 11日 金曜	総務委員会
9月 14日 月曜	建設経済委員会
9月 15日 火曜	文教厚生委員会
9月 18日 金曜	採決 定例会閉会

※都合により変更になることがあります。

今回は「合併10年を迎えて」というテーマで、玉名市在住の4名の方に「1市3町で合併をして感じたこと」「今後の玉名市に期待すること」等々お声をいただきました。
お忙しい中に、ご協力いただきました皆さま本当にありがとうございました。

住みよいまち 住みたいまちを目指して



玉名自治区 野中一英 のなかかずひで

1市3町の合併から10年の時が流れました。平成の大合併の推進は地方行政の効率化を進め、行政サービスの高度化と財政健全化を目指したものであったと思います。しかしながら、国の政策にすがつてばかりでは前に進めません。玉名市を「住みよいまち住みたいまち」になるよう市議会議員の方々の活躍を期待します。

10年後の玉名市



横島自治区 田上勝子 たのうえかつこ

合併10年、新庁舎が完成し希望に満ちた新年度のスタート。心がわくわくするなか10年後を考えてみた。安心安全の高齢化社会と沢山の子ども達が走り回る玉名市。私も含めて高齢化社会は、安心して徘徊できる地域。少子化対策については、独身男女の心が躍る企画運営で少しずつ子ども達が増える玉名市。想像しただけで嬉しくなる。自分の健康管理には、両親とまわりの人にお世話になった分、恩返しをしなごらの日暮し。地域へのボランティア活動も出来る範囲で、気分転換を兼ねて動いている私が見える。

合併10年を迎えて

安心して暮らせる 玉名市に



岱明自治区 上瀧口康恵 かみがたぐちやすえ

縁あつてこの地に住んで40年。豊かな自然と優しい人々に恵まれ、住みやすい地だと感じています。合併時は期待と不安がありました。この10年で「玉名市民」として意識

これからも玉名で



天水自治区 徳山太 とくやま ふとし

新庁舎、新玉名駅、各団体の伝統行事の継承と充実、1市3町合併の骨組みもでき今後は、市長はじめ各議員の方々に希望の持てる新玉名の発展の為舵取りをお願いし



編集後記

この季節になると夏の風物詩として夜空を華やかに彩る火花が楽しませてくれる。心が和む時である。また、心が和むといえば、他には神秘的な灯で幻想的なホテルの乱舞で楽しませてくれるところが玉名市にもある。これは地域の子ども会を中心としたホテルを育てる会、校区まちづくり委員会の方々が一体となつて開田川の清掃等年間を通しての努力の成果である。この取り組みにより、昨年「肥後の水とみどりの愛護賞」を開田子ども会が受賞された。玉名を離れた人たちにも、ふるさとを思い出させる光景になっていると思う。

議会報編集特別委員会
委員 嶋村 徹

☆表紙の題字 「市議会だより」は、



岱明中学校三年 坂上智美 さかうえ ともみさんの作品です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で [玉名市議会](#) | [検索](#) を入力してクリック!

